

「いつでも元気」  
読者だより

# かけはし

2017年4月17日40号 京都市・右京健康友の会元氣普及委員会

## 4月 会員1万人で新たな峰に到達

友の会は3月末で1万人を突破し年間拡大も1,054名となりました。新しい会員を迎えて元気に楽しい取り組みを広げましょう。桜のはなも満開、支部の取り組んだお花見を紹介します。

### 桜1本四分咲き

山ノ内支部

3月30日の天神川花見とうたう会に45人が参加。いつも山ノ内のつどいに参加の女性が1人入会。老人クラブの男性5人が参加。3人が友の会未入会の人で入会申込書を渡しました。毎日、10時に京都ファミリーカフェに集まっているそうです。世話役さんに連絡して、入会の確認をお願いしました。

桜は1本だけが四分咲き。他はつぼみがピンク色に膨らんでいました。

いつも山ノ内のつどいに歌の指導に来て頂いている、合唱団いきしあの歌姫・左近允さんのリードで桜にちなんだ春のうた8曲を手話も入れて楽しく歌い交わしました。弁当とお茶付きで大変喜んで貰えました。

5月の「乳がんのおはなし」も予告しました。

### 3つのサロンが合同花見交流会

亀岡支部

4月5日行われた3つのサロン合同花見交流会、南丹市八木大橋公園に34名集まりました。



左近允さんのリードで桜にちなんだ春のうた8曲を手話も入れて楽しく歌いました



世話役の中林さんの進行でリラックス体操も

お弁当とお菓子を食べた後、世話人中林さんの進行でリラックス体操、じゃんけんゲーム、自己紹介と今後の希望など楽しいひと時を過ごしました。初めての方も毎回さんかされている方も楽しく過ごすことが出来、「つつじ」「つきよみ」「かめかめ」3つのサロン合同交流会として、次は秋の紅葉の下でお会いしましょうと話しました。

元氣誌が1部増えました。亀岡 吉田 弘